

聴講
無料

申込
不要

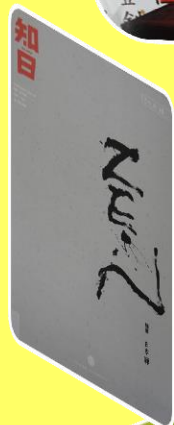
一般公開・定員200名

中国で2011年に創刊され人気を博している雑誌『知日』は、「森ガール」「断捨離」「明治維新」など、かつてなかった切り口で日本を紹介している。外国人が興味を持つ日本と日本人の思う日本は同じ姿をしているのだろうか。『知日』主筆の毛丹青氏は、日本のどんな姿を伝えたいのか。

さくら21プロジェクト
講演会

知りたい 日本 知ってほしい 日本

～中国の人気雑誌『知日』
の試みを通して～



「さくら21プロジェクト」とは、文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援〈特色型〉」に採択された愛知大学のグローバル人材育成のための取組の一つで、日本理解・日本発信の力を身につけるための活動です。

講師

『知日』主筆・作家

毛丹青 (まお・たんせい) 氏

【講師プロフィール】

〈略歴〉

1962年、中国・北京生まれ。中国社会科学院哲学研究所助手を経て、三重大に留学。商社勤務などを経て執筆活動に。2011年日本文化を紹介する雑誌『知日』を中国で創刊し、主筆を務める。現在、神戸国際大学教授。

〈著作〉

『にっぽん虫の眼紀行』（法蔵館1998/文春文庫2001）

『孤島集』（中信出版社2014）等



日時

2014年12月5日(金) 18:10～19:40 (受付開始 17時45分)

場所

愛知大学名古屋校舎 講義棟 10階 L1003教室

主催

愛知大学 経済社会の発展を牽引する
グローバル人材育成支援

問い合わせ

愛知大学 名古屋教務課
グローバル人材推進事業



愛知大学
AICHI UNIVERSITY

〒453-8777 名古屋市中村区平池町4丁目60-6

TEL:052-564-6180(さくら21リソースルーム)

担当:矢野 E-mail:hyano@aichi-u.ac.jp